



平成17年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年2月4日

上場会社名 **株式会社エムオーテック**

（コード番号：9961 東証第2部）

（URL <http://www.motec-co.jp>）

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 吉澤 邦夫

問合せ先責任者 役職名 取締役 氏名 数納 芳伸 TEL (03)5543-2518
財務・経理担当

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結および持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成17年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成16年4月1日～平成16年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第3四半期	18,104	-	691	-	663	-	162	-
16年3月期第3四半期	-	-	-	-	-	-	-	-
(参考)16年3月期	26,737	-	932	-	846	-	249	-

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
17年3月期第3四半期	8.65	-
16年3月期第3四半期	-	-
(参考)16年3月期	12.25	-

(注)当連結会計年度より四半期財務・業績の開示を行っているため、前年同四半期実績および対前年同四半期増減率は記載しておりません。

【経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等】

当第3四半期（平成16年4月1日～平成16年12月31日）の我が国経済は、景気回復の牽引役であった輸出が弱含みとなるとともに、個人消費の伸びも鈍化するなど、一時的に停滞感を強めてまいりました。

一方、当社の受注先である建設業界は、大都市圏での民間建設投資の伸びはありましたが、公共建設投資の減少傾向に依然として歯止めがかからず、経営環境は引続き厳しい状況の下に推移いたしました。

このような中、当社は平成16年10月1日に社名を株式会社エムオーテックに変更し、新たな飛躍に向けてスタートいたしました。同時に、環境ISO14001を、本社、全支店・営業所・工場を対象に認証取得し、業界の先陣を切り、環境に配慮した企業を目指しております。

業績につきましては、大都市圏において積極的な受注物件の獲得を図った結果、連結売上高は販売売上の減少はありましたが、完成工事高の増加もあり181億4百万円となりました。損益面では、鋼材価格の高騰が収益の改善に寄与し、経常利益6億63百万円、四半期純利益1億62百万円となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総 資 産	株 主 資 本	株主資本比率	1 株 当 た り 株 主 資 本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	33,877	12,767	37.7	680.47
16年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	34,138	12,720	37.3	676.60

(注) 当連結会計年度より四半期財務・業績の開示を行っているため、前年同四半期実績は記載しておりません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第3四半期	84	128	391	1,769
16年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	508	57	1,989	1,947

(注) 当連結会計年度より四半期財務・業績の開示を行っているため、前年同四半期実績は記載しておりません。

【財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等】

（キャッシュ・フロー計算書）

当第3四半期（平成16年4月1日～平成16年12月31日）における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べて1億78百万円減少し、17億69百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況につきましては、次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益を3億73百万円計上しましたが、たな卸資産の増加等により、84百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に固定資産の売却等により、1億28百万円の収入となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金5億円の収入に対し、配当金支払と長短期借入金の返済により、3億91百万円の支出となりました。

3. 平成17年3月期の連結業績予想（平成16年4月1日～平成17年3月31日）

	予 想 売 上 高	予 想 経 常 利 益	予 想 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
通 期	27,030	800	300

(参考) 1株当たり予想当期純利益（通期） 15円99銭

【業績予想に関する定性的情報等】

第3四半期における業績は当初の予想通りに推移しており、前回公表（平成16年11月19日）の通期の業績予想に修正はありません。

業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

四半期連結財務諸表

1. 要約四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期 (平成16年12月31日現在)		前連結会計年度 (平成16年3月31日現在)	
	金 額	構成比 %	金 額	構成比 %
(資産の部)				
流動資産				
1 現金及び預金	1,769		1,947	
2 受取手形及び売掛金	10,690		11,754	
3 たな卸資産	12,729		11,294	
4 繰延税金資産	239		136	
5 その他	118		280	
貸倒引当金	26		61	
流動資産合計	25,519	75.3	25,352	74.3
固定資産				
1 有形固定資産				
(1) 土地	4,604		4,691	
(2) その他	1,521		1,645	
有形固定資産合計	6,125	18.1	6,337	18.6
2 無形固定資産	69	0.2	77	0.2
3 投資その他の資産				
(1) 投資有価証券	1,746		1,712	
(2) その他	598		829	
貸倒引当金	184		170	
投資その他の資産合計	2,161	6.4	2,370	6.9
固定資産合計	8,357	24.7	8,785	25.7
資産合計	33,877	100.0	34,138	100.0

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期 (平成16年12月31日現在)		前連結会計年度 (平成16年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
		%		%
(負債の部)				
流動負債				
1 支払手形及び買掛金	9,907		9,951	
2 短期借入金	5,300		5,700	
3 一年以内返済予定の 長期借入金	1,003		569	
4 その他	2,187		2,010	
流動負債合計	18,398	54.3	18,231	53.4
固定負債				
1 長期借入金	2,540		2,851	
2 その他	170		335	
固定負債合計	2,710	8.0	3,186	9.3
負債合計	21,109	62.3	21,417	62.7
(資本の部)				
資本金	3,226	9.5	3,226	9.5
資本剰余金	3,022	8.9	3,022	8.9
利益剰余金	6,384	18.9	6,355	18.6
その他有価証券評価差額金	137	0.4	118	0.3
自己株式	3	0.0	1	0.0
資本合計	12,767	37.7	12,720	37.3
負債・資本合計	33,877	100.0	34,138	100.0

2. 要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期 (自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日)			前連結会計年度 (自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日)		
	金 額	百分比		金 額	百分比	
売上高		18,104	100.0		26,737	100.0
売上原価		15,140	83.6		22,796	85.3
売上総利益		2,963	16.4		3,941	14.7
販売費及び一般管理費		2,272	12.6		3,008	11.2
営業利益		691	3.8		932	3.5
営業外収益		60	0.3		53	0.2
営業外費用		88	0.4		139	0.5
経常利益		663	3.7		846	3.2
特別利益		39	0.2		107	0.4
特別損失		329	1.8		395	1.5
税金等調整前四半期純利益 又は当期純利益		373	2.1		558	2.1
法人税、住民税及び事業税	163			451		
法人税等調整額	47	211	1.2	143	308	1.2
四半期純利益 又は当期純利益		162	0.9		249	0.9

3. 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	当第3四半期 (自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日)	前連結会計年度 (自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日)
		金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
1.税金等調整前四半期(当期)純利益		373	558
2.減価償却費		174	229
3.貸倒引当金の増減額(は減少)		21	55
4.特別損益		86	223
5.売上債権の増減額(は増加)		1,064	580
6.たな卸資産の増減額(は増加)		1,435	953
7.仕入債務の増減額(は減少)		29	235
8.その他		401	253
小 計		614	1,072
9.利息及び配当金の受取額		15	15
10.利息の支払額		65	107
11.法人税等の支払額		480	471
営業活動によるキャッシュ・フロー		84	508
投資活動によるキャッシュ・フロー			
1.有形固定資産等の取得による支出		134	238
2.有形固定資産等の売却による収入		182	281
3.その他投資等の返還による収入		83	4
4.貸付けによる支出		10	2
5.貸付金の回収による収入		7	12
投資活動によるキャッシュ・フロー		128	57
財務活動によるキャッシュ・フロー			
1.短期借入金の純減少額		400	1,400
2.長期借入れによる収入		500	2,900
3.長期借入金の返済による支出		376	3,338
4.自己株式取得による支出		1	0
5.配当金の支払額		112	150
財務活動によるキャッシュ・フロー		391	1,989
現金及び現金同等物に係る換算差額		-	-
現金及び現金同等物の増減額(は減少)		178	1,423
現金及び現金同等物の期首残高		1,947	3,370
現金及び現金同等物の期末残高		1,769	1,947